

平成 24 年度 国際人財ラウンドテーブル 活動報告 第 7 回～第 12 回

第11回・第12回	
日時	2013 年 3 月 17 日(日)14:00～18:00 2013 年 3 月 31 日(日)14:00～18:00
場所	京都府国際センター 会議室 AB
テーマ	1. 留学生 OB・OG の就活体験談・入社企業報告 2. 日本の社会・経済を知ろう 3. 自由な談話、交流
参加者	21 名、18 名
詳細	<p>留学生 OB・OG の就活体験談 既に日本企業に就職する留学生 OB・OG を招き、就職について体験や後輩へのアド バイスをお話しいただきました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の人生を振り返ってまっすぐではない。失敗があつて今の自分がいる。 ・自分らしく 就活すること ルールはない。 ・自己分析をしっかりする(エニアグラムを活用)、自分の弱点を克服する。 ・面接にあたって日本語をそれほど気にする必要ない ・積極的に様々な場所に出向き、何か得ようと思えば必ず得ることができる。 ・人生は長いから 心の余裕を持つ、失敗しても遠回りしても人生を楽しむ、点と点は繋がり、無駄なことはない。 <p>日本の社会・経済を知ろう、自由な談話、交流 これまで様々なテーマを取り上げて実施してきたラウンド・テーブルについて、参加者から意見や感想、今後の企画など談話し交流しました。</p>
第10回	
日時	2013 年 2 月 10 日(日)14:00～18:00
場所	京都府国際センター 会議室 AB
テーマ	①留学生(内定)の就活体験談 ②日本の社会・経済を知ろう ③自由な談話、交流
参加者	17 名
詳細	<p>留学生就活体験談 留学生内定者を招き、就職活動について体験や後輩へのアドバイスをお話しいただきました。</p>

・就職活動を早く始めて去年の5月にA社から内定をもらった。修士論文に力を注ぎたくて会社の内容をしっかりとつかまらずに決めてしまった。内定をもらったものの、将来の仕事についてその仕事は果して、自分に適しているか、またやりがいがあるのかどうかを熟慮した結果、内定を断ることにした。

・10月に就職活動を再開する。ずっと内定をとることができず失敗の連続のころ、ジョブパークへ。気づいたことは、面接でどのように自分をアピールするのか、面接官とのキャッチボールの仕方が分かっていた。この2点を克服して12月にB社から内定をもらう。

・時間に追われて、就職活動する人は多い。将来どこで働くのか(日本で?母国で?)をまず決めないと進まない。忙しい毎日の中、短時間で就職活動するには行動力が重要、とりあえず何か始めないと始まらない。

・就職できてもまた0からスタート。自分が好きな仕事に出会えた。やりがいがあればどんなことも乗り越える自信がある。

・企業と学生がマッチングするのは簡単ではない。企業名だけに惹かれて、面接を勝ち抜いて入社しても、すぐやめる人は多い。

日本の社会・経済を知ろう、自由な談話

第9回

日時	2013年1月13日(日) 14:00~18:00
場所	京都府国際センター 会議室 AB
テーマ	①「人生はワクワクの冒険」(株)コスモウェブ 代表 市村よしなり氏 ②日本の社会・経済を知ろう ③自由な談話、交流
参加者	26名 
詳細	「人生はワクワクの冒険」「自分にとっての仕事とは？」 起業計画・起業準備 株式会社コスモウェブ 代表 市村よしなり氏をお招きし、ロールプレイングゲームから起業まで幅広くお話をうかがい、参加者と活発な意見交換が行われました。 「人生はワクワクの冒険」□RPG(ロールプレイングゲーム)から人生を考える。RPGは冒険であり、人生も冒険である。企業は経済活動の冒険と考える。

・RPG で自分が主人公であるように、人生を自分で作る。ゲームの主人公に例えると、どんなタイプの人間かを分析。うまくいかないことを他人や環境の責任にすることは、自分で自分の人生を送っていいことになる。人生を自分に取り戻す。「自分にとっての仕事とは？」起業計画・起業準備 □自由な発想、他人がまだやっていないことをすることが利益を産む。

・成功体験があるかという質問に対して、世間一般でいわれる成功しているという価値づけに疑問を感じている。この価値づけは、時間、お金の制約を受けていて、それに縛られる形になると、自分で自分の人生を送っていない感覚になる。(意見交換)

・『起業計画・起業準備』は、方法を伝える内容ではなかった。それより、自分で起業をすればこのように仕事が進められるといった、「自分にとっての仕事とは？」という考え方を伝えるような内容であったと思う。

・活発な意見交換ができたことは、知識を伝える講師、それを学ぶ聴講者という関係ではなく、仕事に対する考え方といった価値観を共有する内容だった。

日本の社会・経済を知ろう、自由な談話

第 8 回

日時	2012 年 12 月 23 日(日)14:00～18:00
場所	京都府国際センター 会議室 AB
テーマ	①留学生(内定)の就活体験談 ②日本の社会・経済を知ろう ③自由な談話、交流
参加者	23 名 
詳細	3人の留学生(内定者&OB・OG)の就活体験談 3人の留学生内定者を招き、就職活動について体験や後輩へのアドバイスをお話いただきました。 ・面接に臨んで 何をしたいのか 日本で就職する理由を自分の目で見た自分だけのキャリア

	<p>プランを立てる 何をやってきたのか 今まで力を入れた経験にとどまらず、深く掘りだすこと。困った時どうやって解決するか。成功、失敗した例から何を学んだか。どうしてこの会社に入社したいのか 自分だけのオリジナルな理由 伝わる内容とは 伝えたい内容+伝える力である。論理的に、結論から話す。</p> <p>・留学生へのアドバイス 面接であなたの夢は？どうしてこの業界？という質問に面接官を納得させることがポイント。自分の人格(人間性)どんな人、どんな長所、短所を持っているか。なぜ？なぜ？と自問自答して話せるように訓練する。相手目線で考えることも必要。</p> <p>日本の社会・経済を知ろう 会場を2つに分けて、情報交換を行いました。 留学生 2、3 回生 「就職活動について」 OB.OG、内定者 「社会を知ろう」</p> <p>自由な談話、交流</p>
--	---

第7回

日時	2012年12月2日(日)14:00~18:00
場所	京都府国際センター 会議室 AB
テーマ	①日本の社会・経済を知ろう ②自由情報交換
参加者	<p>19名</p> 

詳細	<p>日本の社会・経済を知ろう</p> <p>3つのグループに分かれて「世界の人口の変化」について議論しました。</p> <p>発表 グループ1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の人口の変化に対応して新しいビジネスが生まれるのでは？ ・中国での15年先について考察、少子高齢化が進み、一都支配で広大な国土、巨大な人口を統治することができるのか。チングスハーンはやってのけた。それを学ぶことが必要になる
----	--

か？

グループ2

・人口の変化に伴い成長していく世界の産業に着目し、3つの分野について考察 福祉、医療、農業

グループ3

・少子高齢化対策の1つとして労働人口をどうやって補うのかについて日本と中国について比較考察

・日本の組織内で問題になるストレスについて、これは良いサービスに反映されるのか。・中国と日本での信頼関係について比較

総括

- ・議論を通じて交流を深めることができた。
- ・今後も報道等に注意して、本日の議論を契機に各人が理解を深めてほしい。

自由情報交換